

## 大田区立小学校連合音楽会(5年生)

10月21日、大田区立小学校連合音楽会に、本校5年生は参加しました。下丸子にある大田区区民プラザが会場でした。

5年生は朝早く集まって、電車で会場まで移動しました。駅間がかなりある京急線と東急線を乗り継ぎますので、ご家庭の協力に感謝とともに、ラッシュにも関わらず集団乗車にご協力いただいた皆様に感謝です。

校長の私は音痴です。どうしてもリズムが取れないのです。子どもの歌声や合奏で奏でる音は好きで、それを聴くと都度教師を続けていこうと強く思います。今回の5年生も、その気にさせてくれるものでした。

「緊張する。」「どうしよう。」と本番前に不安の言葉を漏らす子どもたち。それが何となく誰でもいいので、聞いてくださいね、という感じで聞こえるのです。ステージに立つと緊張するのは当然ですから。担任の先生は、「失敗してもいいんだよ！」の声掛けがありました。不思議です。この「失敗してもいいんだよ。」の言葉で、子どもたちは少し覚悟を決められたようでした。また、引率の先生方は「大丈夫だよ。」と声を掛けます。その度に糎谷の子どもたちに安心感とともに、頑張ろうとする意気込みが見えました。心が一つになる感じでした。

本番は、2組は、合唱「風になりたい」合唱「カントリーロード」、1、3組は合唱「宝島」、合奏「風になりたい」。コロナ対策のために、2グループに分か分かれての発表になりましたが、どのグループの声、音がきれいで、聴き手には心地よさを感じられました。漢字でその時の心境を表すならば、「快」！

歌い、演奏し終わった子どもたちは「緊張したー」と言いながら、満足げに帰ってきました。この体験は、子どもに成就感をもたせ、学ぶ意欲につながります。よき体験でした。天気も良く、最高の発表会になったことと思います。



※会場での撮影は禁止。出発式の様子